

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

【研究課題名】腎機能障害併存症例における脾切除の安全性に関する検討】

【研究機関名】東邦大学医療センター大森病院

【研究責任者】消化器センター外科 職位・氏名 助教・前田 徹也

【研究の目的】

本邦では本格的な高齢化社会を迎え、心血管疾患発症のリスクを伴う慢性腎臓病を患われる方が増加しています。そのような方が、脾疾患を発症され脾手術施行を余儀なくされるケースも増加しています。しかし、その脾手術の安全性については、いまだ充分な結論がでていないのが現状です。そこで東邦大学医療センター大森病院消化器センター外科では、慢性腎臓病を患われている方に対する脾切除術の安全性を確認することを目的として、本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、脾切除術の安全性確認につながり、脾疾患に関する治療の前進につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2007年5月～2021年6月までに、東邦大学医療センター大森病院消化器センター外科において、脾切除術を受けた方

方 法：診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情 報：年齢、性別、身長、体重、併存疾患の有無、疾患、手術内容、術後経過など

試 料：血液検査結果、ドレーン排液検査結果、画像検査結果など

【研究組織】

代表施設名：消化器センター外科 研究代表医師：前田 徹也 役職：助教

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはできません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター外科

職位・氏名 助教・前田 徹也

電話 03-3762-4151 内線 6530